タイトル		内容
	一般教養 I	11
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	1577	
授業概要	ビジネス実務界全般において常用される漢	字、語句及び熟語等に関する知識について学
授業の進め方	問題演習による試験対策	
達成目標	漢字検定の合格を目指す	
教科書	オリジナル教材	
実務家教員の紹介		
	1 漢字 基礎演習	31
	2 漢字 基礎演習	32
	3 漢字 基礎演習	33
	4 漢字 基礎演習	34
	5 漢字 基礎演習	35
	6 漢字 項目別問題演習	36
	7 漢字 項目別問題演習	37
	8 漢字 項目別問題演習	38
	9 漢字項目別問題演習	39
	10 漢字 項目別問題演習	40
	11 漢字 試験直前問題演習	41
	12 漢字 試験直前問題演習	42
	13 漢字 試験直前問題演習	43
	14 漢字 試験直前問題演習	44
授業計画	15 漢字 試験直前問題演習	45
1人人们 10	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
出建地位于进	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価	
備考		

タイトル	内]容	
授業科目	IT基礎知識 I		
実務家教員授業	0	0	
学部・学科	システム工学科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	講義・演習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	基本情報技術者 修了試験の対策を行う。		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	된 크	
達成目標	基本情報技術者 修了試験の出題内容を理解	する。	
教科書	オリジナル教材		
実務家教員の紹介	ITエンジニア経歴をもつ教員による実習授業	業	
	1 第1章 ハードウェア I	31 第8章 セキュリティ(3) 第9章 システム構成要	
	2 第2章 基礎理論(1)	32 第9章 システム構成要素 (2)	
	3 問題演習	33 問題演習	
	4 第2章 基礎理論(2)	34 第9章 システム構成要素 (3)	
	5 第2章 基礎理論(3)	35 第10章 マルチメディア	
	6 問題演習	36 問題演習	
	7 第3章 ハードウェア II (1)	37 第11章 システム開発(1)	
	8 第3章 ハードウェア II (2)	38 第11章 システム開発(2)	
	9 問題演習	39 問題演習	
	10 第3章 ハードウェア II (1)	40 第12章 マネジメント(1)	
	11 第4章 ソフトウェア(1)	41 第12章 マネジメント(2)	
	12 問題演習	42 問題演習	
	13 第4章 ソフトウェア (2)	43 第13章 ストラテジ(1)	
	14 第4章 ソフトウェア(3)	44 第13章 ストラテジ(2)	
授業計画	15 問題演習	45 問題演習	
	16 第4章ソフトウェア(4)第5章アルゴリズ		
	17 第5章 アルゴリズム (2)	47	
	18 問題演習 (2) (2)	48	
	19 第5章 アルゴリズム (3)	49	
	20 第6章 データベース(1)	50	
	21 問題演習	51	
	22 第6章 データベース (2) 23 第6章 データベース (3)	52	
	23 東6早	53	
	24 回越興音 25 第7章 ネットワーク (1)	54 55	
	26 第7章 ネットワーク(1)	56	
	20 第7章	57	
	21 同恩供自 28 第7章ネットワーク(3) 第8章 セキュリティ(1)		
	29 第8章 セキュリティ (2)	59	
	30 問題演習	60	
(試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェ	.ックテストの得点で評価 	
備考			

タイトル	内		
授業科目	IT基礎知識 II	. —	
実務家教員授業	0		
学部・学科	システム工学科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	演習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	基本情報技術者修了試験の問題演習を行う。)	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習	 	
達成目標	基本情報技術者 修了試験で合格点を取得で	きるようになる。	
教科書	オリジナル教材		
実務家教員の紹介	ITエンジニア経歴をもつ教員による実習授業		
	1 項目別問題演習 テクノロジ I	31 総合問題演習 V	
	2 項目別問題演習 テクノロジ I	32 総合問題演習 V	
	3 項目別問題演習【解説】	33 総合問題演習【解説】	
	4 項目別問題演習 テクノロジⅡ	34 総合問題演習VI	
	5 項目別問題演習 テクノロジⅡ	35 総合問題演習VI	
	6 項目別問題演習【解説】	36 総合問題演習【解説】	
	7 項目別問題演習 テクノロジⅢ	37 試験直前問題演習 I	
	8 項目別問題演習 テクノロジⅢ	38 試験直前問題演習 I	
	9 項目別問題演習【解説】	39 試験直前問題演習【解説】	
	10 項目別問題演習 テクノロジIV	40 試験直前問題演習 II	
	11 項目別問題演習 テクノロジIV	41 試験直前問題演習 II	
	12 項目別問題演習【解説】	42 試験直前問題演習【解説】	
	13 項目別問題演習 マネジメント	43 試験直前問題演習Ⅲ	
	14 項目別問題演習 マネジメント	44 試験直前問題演習Ⅲ	
授業計画	15 項目別問題演習【解説】	45 試験直前問題演習【解説】	
,	16 項目別問題演習 ストラテジ	46	
	17 項目別問題演習 ストラテジ	47	
	18 項目別問題演習【解説】	48	
	19 総合問題演習 I	49	
	20 総合問題演習 I	50	
	21 総合問題演習【解説】	51	
	22 総合問題演習 II	52	
	23 総合問題演習 II	53	
	24 総合問題演習【解説】	54	
	25 総合問題演習Ⅲ	55	
	26 総合問題演習Ⅲ	56	
	27 総合問題演習【解説】	57	
	28 総合問題演習IV	58 59	
	29 総合問題演習IV 20 総合問題演習 【報道】	60	
	30 総合問題演習【解説】	00	
(試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェ	ックテストの得点で評価	
備考			

タイトル	内	容
授業科目	コンピュータリテラシー	н
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義・実習	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	1527	
授業概要	Officeソフト (Word・Excel・PowerPoint)	の操作について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実習	300
達成目標	Word、Excel、PowerPointの基本的な操作方	7法を身につける
教科書	情報利活用基本演習	, i.e.
実務家教員の紹介	III WI	
20072N3N3N2 2 MB71	1 コンピューターの基本操作	31
	2 一般的なビジネス文書の作成	32
	3 シンプルなレポートや報告書の作成	33
	4 表・画像・図形を使った文書の作成	34
	5 効果測定	35
	6 プレゼンテーションの企画	36
	7 わかりやすいストーリー構成	37
	8 センスアップするレイアウトデザイン	38
	9 イメージを伝えるイラスト・写真活用	39
	10 効果測定	40
	11 表作成の基本操作	41
	12 見やすく使いやすい表にする編集操作	42
	13 数式・関数を活用した集計表の作成	43
	14 グラフの基本	44
	15 効果測定	45
授業計画	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
		l l
(試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

タイトル		
	HTML/CSS	1314
実務家教員授業	,	
学部・学科	システム工学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	1527	
授業概要	HTMLとCSSを使ったホームページの作	成について学ぶ
授業の進め方	講義と実践的な実習	
達成目標	HTMLとCSSを使用してWebページの作	成ができる
教科書	いちばんやさしいHTML5&CSS3の教本	
実務家教員の紹介		
	1 Webサイト作成準備	31
	2 HTMLの基本	32
	3 HTML文書の設計	33
	4 共通ページから個別ページの作成	34
	5 共通ページから個別ページの作成	35
	6 CSSの基本	36
	7 CSSの基本	37
	8 CSS 共通部分のデザイン	38
	9 CSS 共通部分のデザイン	39
	10 コンテンツのデザイン整形	40
	11 コンテンツのデザイン整形	41
	12 スマートフォンへの対応	42
	13 スマートフォンへの対応	43
	14 Webサイトの公開・機能追加	44
授業計画	15 効果測定	45
1久未訂 四	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
D. Ada the Land	30	60
成績評価方法	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得	导点で評価
(試験実施方法)		
備考		

<i>7</i> - <i>7</i> - 1 - 1	山坎	
タイトル	内容	
授業科目	Linux	
実務家教員授業	ショニ) 子巻料	
学部・学科	システム工学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 単位時間	
授業コマ数	15コマ I: OCの概要 \ 其大場体にのいて光 ※	
授業概要	LinuxOSの概要と基本操作について学ぶ	
授業の進め方	講義と実践的な実習	
達成目標	LinuxOSの基本的な操作を習得する	
教科書	Linux標準教科書(Ver.3.0.3)	
実務家教員の紹介	1 Linuxのインストール 31	
授業計画	1 Linuxの析要 31 2 Linuxの概要 32 3 基本的なコマンド 34 5 正規表現とパイプ 35 6 コマンド渡習 36 7 基本的なコマンド2 37 8 基本的なコマンド2 38 9 viエディタ 39 10 エディタ演習 40 11 管理者の仕事 41 12 ユーザ権限とアクセス権 42 13 アクセス権演習 44 46 47 18 48 19 49 20 50 21 51 22 53 23 54 25 55 26 56 27 57 28 59 30 60	
成績評価方法	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
(試験実施方法)		
備考		

タイトル	Į.	内容
授業科目	Python I	
実務家教員授業	0	
学部・学科	システム工学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	4577	
授業概要	Pythonの基本構文とプログラムの実装につ	いて学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	Pythonを利用したCUIベースのプログラム	実装ができる
教科書	スッキリわかるPython入門	
実務家教員の紹介	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習	
	1 Pythonプログラミングの基礎知識	31 オブジェクト
	2 変数とデータ型	32 オブジェクト
	3 変数とデータ型	33 オブジェクト
	4 演習問題	34 オブジェクト
	5 コレクション (リスト)	35 演習問題
	6 コレクション (リスト)	36 モジュール
	7 演習問題	37 モジュール
	8 コレクション(ディクショナリ)	38 モジュール
	9 コレクション(ディクショナリ)	39 演習問題
	10 演習問題	40 外部ライブラリ
	11 コレクション(タプルとセット)	41 例外処理(エラー解決)
	12 コレクション(タプルとセット)	42 演習問題
	13 演習問題	43 ウインドウアプリケーションの作成
	14 コレクションの応用	44 Webアプリケーションの作成
授業計画	15 条件分岐	45 効果測定
JANKHI LI	16 条件分岐	46
	17 条件分岐	47
	18 演習問題	48
	19 繰り返し (while)	49
	20 演習問題	50
	21 繰り返し (for)	51
	22 演習問題	52
	23 繰り返し (break・continue)	53
	24 効果測定	54
	25 関数	55
	26 関数	56
	27 関数	57
	28 関数	58
	29 関数	59
	30 演習問題	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点	で評価
備考		

タイトル	内	容
授業科目	Python II	
実務家教員授業	0	
学部・学科	システム工学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60単位時間	
授業コマ数	3077	
授業概要	Pythonによるオブジェクト指向プログラミン	ノグを通してクラスの概念について学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	Pythonの基本機能を理解してプログラム実装	長ができる
教科書	Python[完全]入門	
実務家教員の紹介	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習	
	1 オブジェクト指向プログラミング	31
	2 クラス	32
	3 クラス	33
	4 クラス	34
	5 派生と継承	35
	6 派生と継承	36
	7 例外処理	37
	8 例外処理	38
	9 内包表記・ジェネレータ式・ラムダ式・代入式・assert文	39
	10 組み込み関数	40
	11 組み込み関数	41
	12 組み込み関数	42
	13 ライブラリ	43 44
	14 ファイルの読み書き 15 ファイルの読み書き	44 45
授業計画	16 仕事の自動化 (Excel操作)	46
	17 仕事の自動化 (Excel操作)	47
	17 江事の日勤化 (Excer採目) 18 スクレイピング	48
	19 スクレイピング	49
	20 スクレイピング	50
	21 総合演習	51
	22 総合演習	52
	23 総合演習	53
	24 総合演習	54
	25 総合演習	55
	26 総合演習	56
	27 総合演習	57
	28 総合演習	58
	29 総合演習	59
	30 効果測定	60
成績評価方法		
(試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点	で評価
備考		

タイトル	F	内容	
授業科目	データベースI	711	
実務家教員授業			
学部・学科	システム工学科	システム工学科	
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	1527		
授業概要	リレーショナルデータベースの概要を学ぶ		
授業の進め方	講義と実践的な実習		
達成目標	リレーショナルデータベースの概要を知り	、設計ができる	
教科書	なぜ?がわかるデータベース		
実務家教員の紹介			
	1 データベースの基礎	31	
	2 データベースの基礎	32	
	3 リレーショナルデータベース	33	
	4 リレーショナルデータベース	34	
	5 リレーショナルデータベース	35	
	6 データベースの操作 1	36	
	7 データベースの操作 1	37	
	8 データベースの操作 1	38	
	9 データベースの操作 2	39	
	10 データベースの操作 2	40	
	11 データベースの操作 2	41	
	12 データベース設計の流れ	42	
	13 データベース設計の流れ	43	
	14 データベース設計の流れ	44	
授業計画	15 効果測定	45	
八 木田	16	46	
	17	47	
	18	48	
	19	49	
	20	50	
	21	51	
	22	52	
	23	53	
	24	54	
	25	55	
	26	56	
	27	57	
	28	58	
	29	59	
成績評価方法	30	60	
成賴評価万法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

タイトル		内容	
授業科目	Pythonフレームワーク		
実務家教員授業	0	\bigcirc	
学部・学科	システム工学科		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	120単位時間		
授業コマ数	6077		
授業概要	Djangoを使用したサーバサイドアプリケー	-ションの仕組みについて学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	Djangoを使用したWebアプリケーション開	開発ができる	
教科書	Django4 Webアプリ開発実装ハンドブック	7	
実務家教員の紹介	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習		
	1 Djangoとは何か	31 演習 (Photoアプリ作成)	
	2 Djangoの使い方	32 演習 (Photoアプリ作成)	
	3 Djangoで開発するための準備	33 演習 (Photoアプリ作成)	
	4 Pythonプログラミングのポイント	34 演習 (Photoアプリ作成)	
	5 プロジェクトの作成	35 演習 (Photoアプリ作成)	
	6 プロジェクトの作成	36 演習 (Photoアプリ作成)	
	7 Webサーバ起動	37 演習 (Photoアプリ作成)	
	8 Webサーバ起動	38 演習 (Photoアプリ作成)	
	9 演習問題	39 演習 (Photoアプリ作成)	
	10 Bootstrap	40 演習 (Photoアプリ作成)	
	11 Bootstrap	41 GitHub連携	
	12 Bootstrap	42 GitHub連携	
	13 Bootstrap	43 GitHub連携	
	14 演習問題	44 GitHub連携	
授業計画	15 データベース連携	45 総合演習	
1又未可凹	16 データベース連携	46 総合演習	
	17 データベース連携	47 総合演習	
	18 データベース連携	48 総合演習	
	19 データベース連携	49 総合演習	
	20 データベース連携	50 総合演習	
	21 データベース連携	51 総合演習	
	22 データベース連携	52 総合演習	
	23 データベース連携	53 総合演習	
	24 演習問題	54 総合演習	
	25 メール送信用ページ作成	55 総合演習	
	26 メール送信用ページ作成	56 総合演習	
	27 メール送信用ページ作成	57 総合演習	
	28 メール送信用ページ作成	58 総合演習	
	29 演習 (Photoアプリ作成)	59 総合演習	
	30 演習 (Photoアプリ作成)	60 効果測定	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

タイトル	内容
授業科目	クラウド技術 I
実務家教員授業	
学部・学科	システム工学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	60単位時間
授業コマ数	3077
授業概要	クラウドの概要とAWSを利用したクラウドコンピューティングの実装方法について学ふ
授業の進め方	講義と実践的な実習
達成目標	クラウド環境で高可用性を実現するWeb開発環境の実装ができる
教科書	AWS Academyテキスト
実務家教員の紹介	
	1 クラウドのコンセプト 31
	2 料金の基本 32
	3 AWS グローバルインフラストラクチャ 33
	4 AWS のサービスとサービスカテゴリ 34
	5 AWS の責任共有モデル 35
	6 クラウドのセキュリティ - AWS IAM 36
	7 ネットワークの基本,Amazon VPC 37
	8 VPC ネットワーク 38
	9 VPC セキュリティ 39
	10 VPC設定実習 40
	11 Route 53、CloudFront 41
	12 コンピューティングサービスの概要 42
	13 Amazon EC2 43
	14 Amazon EC2実習 44
授業計画	15 Amazon EC2実習 45
1久未前 凹	16 Amazon EC2 のコスト最適化 46
	17 コンテナサービス、AWS Lambda 47
	18 AWS EBS 48
	19 AWS S3 49
	20 AWS EFS、AWS S3 Glacier 50
	21 Amazon RDS 51
	22 Amazon DynamoDB,Amazon Redshift 52
	23 クラウドアーキテクチャの設計 53
	24 Elastic Load Balancing 54
	25 Amazon EC2 Auto Scaling 55
	26 Amazon EC2 Auto Scaling実習 56
	27 総合実習 57
	28 総合実習 58
	29 総合実習 59
DATE TO 1 1	30 効果測定 60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価
備考	

タイトル	内	容
授業科目	Java	
実務家教員授業	<u>r</u>	
学部・学科	システム工学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	4577	
授業概要	Javaの基本構文とオブジェクト指向プログラ	ミングについて学ぶ
授業の進め方	講義と実践的な実習	
達成目標	Javaを利用したオブジェクト指向のプログラ	ミング開発ができる
教科書	新・明解 Java入門 第2版	
実務家教員の紹介		
	1 Javaの特徴・学習のための準備	31 文字と文字列
	2 変数	32 例外処理
	3 制御構文・分岐、if文	33 総合実習 基礎
	4 制御構文・分岐、switch文 キーワード・識別子・演算子	34 総合実習 基本的なプログラムの構造
	5 制御構文・繰り返し do-while文・while文	35 総合実習 コンピュータで扱うデータ表現
	6 制御構文・繰り返し for文	36 総合実習 変数/定数と型
	7 基本型と演算	37 総合実習 演算と演算子
	8 配列	38 総合実習 配列の宣言・生成
	9 配列	39 総合実習 制御文
	10 コレクション	40 総合実習 クラスとオブジェクト
	11 制御構文・配列の実習	41 総合実習 クラスの関係
	12 効果測定	42 総合実習 クラスの継承
	13 メソッド	43 総合実習 例外処理
	14 メソッド	44 総合実習
授業計画	15 クラスの基本	45 効果測定
3////	16 クラスの基本	46
	17 日付クラスの作成	47
	18 日付クラスの作成	48
	19 クラス変数とクラスメソッド	49
	20 クラス変数とクラスメソッド	50
	21 パッケージ	51
	22 クラスの派生と多相性	52
	23 クラスの派生と多相性	53
	24 クラスの派生と多相性 10 10 10 10 10 10 10 1	54
	25 抽象クラス	55
	26 抽象クラス	56
	27 インタフェース	57
	28 インタフェース 29 クラス・抽象クラス・インタフェースの実習	58 59
		60
成績評価方法	30 効果測定	00
(試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点	で評価
備考		

タイトル	内	容
授業科目	Javaフレームワーク	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	4577	
授業概要	JavaサーブレットとJSPを使用するサーバサイ	イドプログラミングについて学ぶ
授業の進め方	講義と実践的な実習	
達成目標	ショッピングサイトのWebアプリケーション	⁄を開発してクラウドにデプロイする
教科書	基礎からのサーブレット/JSP 新版	
実務家教員の紹介		
	1 サーブレット/JSPとは	31 Webアプリケーションの公開
	2 開発環境の準備	32 WARファイルとは
	3 サーブレットのコンパイルと実行	33 デプロイ
	4 サーブレットの基本	34 開発演習
	5 サーブレットによるリクエストの処理	35 開発演習
	6 いろいろなリクエストパラメータ	36 開発演習
	7 JSPの基本	37 開発演習
	8 JSPによるリクエストの処理とエラーページ	38 開発演習
	9 いろいろな画面遷移	39 開発演習
	10 フィルタの作成	40 開発演習
	11 サーブレットの詳細	41 開発演習
	12 HTTPのリクエストとレスポンス	42 開発演習
	13 データベース	43 開発演習
	14 Javaとデータベースの連携	44 開発演習
授業計画	15 JavaBeansとDAO	45 効果測定
1又未可凹	16 スコープとリクエスト属性	46
	17 セッション	47
	18 クッキー	48
	19 外部データの読み込み	49
	20 アクションタグ	50
	21 EL	51
	22 JSTL	52
	23 MVCパターンとは	53
	24 FrontControllerパターン	54
	25 検索アクションと追加アクションの作成	55
	26 ログイン機能の仕組みと作成	56
	27 ログアウト処理	57
	28 ショッピングサイトの構築	58
	29 ショッピングサイトの構築	59
- P (中 コエ / m - L -) I .	30 ショッピングサイトの構築	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		
I		

タイトル	内	容
授業科目	データベース I I	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60単位時間	
授業コマ数	3077	
授業概要	SQLの基本文法とリレーショナルデータベー	-スの設計と実装について学ぶ
授業の進め方	講義と実践的な実習	
達成目標	リレーショナルデータベースの設計とデータ	マベースに対するSQLの実装ができる
教科書	スッキリわかる SQL入門 第3版	
実務家教員の紹介	~	
	1 はじめてのSQL	31
	2 基本文法と4大命令	32
	3 SELECT文―データの検索	33
	4 UPDATE文一データの更新	34
	5 練習問題	35
	6 DELETE文一データの削除	36
	7 INSERT文一データの追加	37
	8 練習問題	38
	9 操作する行の絞り込み	39
	10 操作する行の絞り込み	40
	11 練習問題	41
	12 検索結果の加工	42
	13 DISTINCT—重複行の除外	43
	14 ORDER BY—結果の並べ替え	44
	15 OFFSET FETCH―先頭から数行だけの取得	
授業計画	16 練習問題	46
	17 式と関数	47
	18 集計とグループ化	48
	19 副問い合わせ	49
	20 副問い合わせ 10 11 12 13 14 14 15 15 15 15 15 15	50
	21 複数テーブルの結合	51
	22 複数テーブルの結合	52
	23 トランザクション	53
	23 ドノブリックョン 24 テーブルの作成	54
	25 問題演習	55
	26 問題演習	56
	27 問題演習	57
	28 問題演習	58
		59
	29 問題演習 20 外里測字	
战结节压士法	30 効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

タイトル		内容	
授業科目	HTML応用		
実務家教員授業			
学部・学科	システム工学科	システム工学科	
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30 ==		
授業概要	HTMLの実装		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	HTMLでWebサイトを実装できるよう	になる	
教科書	すらすらわかるHTML&CSSの基本(S	SBクリエイティブ)	
実務家教員の紹介			
	1 Web	31	
	2 HTML	32	
	3 基本のHTML	33	
	4 HTML1	34	
	5 HTML2	35	
	6 HTML3	36	
	7 HTML4	37	
	8 HTML5	38	
	9 HTML6	39	
	10 課題演習1	40	
	11 CSS1	41	
	12 CSS2	42	
	13 CSS3	43	
	14 CSS4	44	
授業計画	15 CSS5	45	
	16 フォーム作成1	46	
	17 フォーム作成2	47	
	18 フォーム作成3	48	
	19 モバイル端末対応1	49	
	20 モバイル端末対応2	50	
	21 課題演習2_1	51	
	22 課題演習2_2	52	
	23 課題演習2_3	53	
	24 課題演習2_4	54	
	25 課題演習2_5	55	
	26 課題演習2_6	56	
	27 課題演習2_7	57	
	28 課題演習2_8	58	
	29 課題演習2_9	59	
成績評価方法	30 課題演習2_10	60	
(試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践	賎スキルの習熟状況で評価	
備考			

以未帆女(ノ)		
タイトル		内容
授業科目	サーバーサイドプログラミング	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	4527	
授業概要	CGI Perl の実装	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	Webショップサイトを実装できるようにな	3
教科書	10日でおぼえるPerl/CGI入門教室(翔泳社	
実務家教員の紹介		
	1 Perl CGIの説明 環境設定	31 課題演習3_1
	2 CGI初級1	32 課題演習3_2
	3 CGI初級2	33 課題演習3_3
	4 CGI初級3	34 課題演習3_4
	5 CGI初級4	35 課題演習3_5
	6 CGI初級5	36 課題演習3_6
	7 CGI初級6	37 課題演習3_7
	8 CGI中級 1	38 課題演習3_8
	9 CGI中級 2	39 課題演習3_9
	10 CGI中級 3	40 課題演習3_10
	11 CGI中級 4	41 課題演習3_11
	12 CGI中級 5	42 総合演習 1
	13 CGI中級 6	43 総合演習 2
	14 課題演習1	44 総合演習 3
च्यि भारती जा	15 課題演習2	45 総合演習 4
授業計画	16 課題演習3	46
	17 課題演習4	47
	18 課題演習5	48
	19 課題演習6	49
	20 CGI上級1	50
	21 CGI上級2	51
	22 CGI上級3	52
	23 CGI上級4	53
	24 CGI上級5	54
	25 CGI上級6	55
	26 CGI上級7	56
	27 CGI上級8	57
	28 CGI上級9	58
	29 CGI上級10	59
	30 CGI上級11	60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキ	テルの習熟状況で評価
備考		

タイトル	内	7容
授業科目	ネットワーク実践 1	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義・演習	
授業時間	120単位時間	
授業コマ数	6077	
授業概要	CCNAの学習を通じネットワークの実践的技	支術習得
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な実習	
達成目標	ネットワークの知識を習得し、単純なロース	カルエリアネットワーク (LAN) を構築する
教科書	Cisco Web テキスト (Cisco Networking Ac	cademy)
実務家教員の紹介		
-	1 今日のネットワーク1	31 ルータの基本設定
	2 今日のネットワーク2	32 問題演習&実習
	3 今日のネットワーク3	33 IPv4 アドレッシング 1
	4 今日のネットワーク4	34 IPv4 アドレッシング 2
	5 問題演習&実習	35 IPv4 アドレッシング 3
	6 基本的なスイッチとエンドデバイスの設定1	36 IPv4 アドレッシング 4
	7 基本的なスイッチとエンドデバイスの設定 2	37 問題演習&実習
	8 基本的なスイッチとエンドデバイスの設定3	38 IPv6 アドレッシング 1
	9 基本的なスイッチとエンドデバイスの設定4	39 IPv6 アドレッシング 2
	10 問題演習&実習	40 IPv6 アドレッシング 3
	11 プロトコルとモデル 1	41 問題演習&実習
	12 プロトコルとモデル 2	42 ICMP
	13 プロトコルとモデル3	43 問題演習&実習
	14 問題演習 & 実習	44 トランスポート層 1
極紫紅雨	15 物理層 1	45 トランスポート層 2
授業計画	16 物理層 2	46 トランスポート層 3
	17 物理層 3	47 問題演習 & 実習
	18 問題演習 & 実習	48 アプリケーション層 1
	19 記数法	49 アプリケーション層 2
	20 問題演習 & 実習	50 問題演習 & 実習
	21 データリンク層	51 ネットワークセキュリティの基礎 1
	22 問題演習 & 実習	52 ネットワークセキュリティの基礎 2
	23 イーサネット スイッチング 1	53 問題演習 & 実習
	24 イーサネット スイッチング 2	54 小規模ネットワークの構築 1
	25 問題演習&実習	55 小規模ネットワークの構築2
	26 ネットワーク層 1	56 小規模ネットワークの構築3
	27 ネットワーク層 2	57 問題演習 & 実習
	28 問題演習 & 実習	58 総合演習 1
	29 アドレス解決	59 総合演習 2
	30 問題演習&実習	60 総合演習 3
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェ	- ックテストの得点で評価
備考		

タイトル	内容	
授業科目	ITキャリアデザインI	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	1577	
授業概要	就職活動に関する基礎知識について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	就職活動に関する基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
実務家教員の紹介		
	1 就職ガイダンス 31	
	2 自己分析 I 32	
	3 自己分析 II 33	
	4 自己分析Ⅲ 34	
	5 就活マナー 35	
	6 筆記試験対策 36	
	7 WEB選考対策 37	
	8 インターンシップの基礎知識 38	
	9 業界研究 I 39	
	10 業界研究 Ⅱ 40	
	11 仕事研究 I 41	
	12 仕事研究Ⅱ 42	
	13 自己PR作成 43	
	14 SPI対策 44	
	15 CAB対策 45	
授業計画	16 46	
	17 47	
	18 48	
	19 49	
	20 50	
	21 51	
	22 52	
	23 53	
	24 54	
	25 55	
	26 56	
	27 57	
	28 58	
	29 59	
	30 60	
成績評価方法		
(試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価	
備考		

タイトル		内容
授業科目	ITキャリアデザイン II	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	60単位時間	
授業コマ数	30 コマ	
授業概要	就職活動に関する適性試験や面接試験	験対策について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	適性試験や面接試験に関する知識を	習得する
教科書	オリジナルテキスト	
実務家教員の紹介		
	1 履歴書作成	31 電子メールでの連絡方法
	2 履歴書作成	32 電子メールでの連絡演習
	3 履歴書作成	33 電話でのアポイントメント
	4 業界研究	34 電話でのアポイントメント演習
	5 業界研究	35 就職活動における自己管理
	6 業界研究	36 就職活動システムの利用方法
	7 職種研究	37 SPI対策
	8 職種研究	38 SPI対策
	9 職種研究	39 SPI対策
	10 企業研究シート作成	40 CAB対策
	11 企業研究シート作成	41 CAB対策
	12 企業研究シート作成	42 CAB対策
	13 志望動機作成	43 面接トレーニング
	14 志望動機作成	44 面接トレーニング
授業計画	15 志望動機作成	45 効果測定
70/86/	16 入退室方法の確認	46
	17 面接トレーニング	47
	18 面接トレーニング	48
	19 面接トレーニング	49
	20 面接トレーニング	50
	21 面接トレーニング	51
	22 面接試験における質問研究	52
	23 面接試験における質問研究	53
	24 面接試験における質問研究	54
	25 面接トレーニング	55
	26 面接トレーニング	56
	27 面接トレーニング	57
	28 エントリーシート作成	58
	29 エントリーシート作成	59
成績評価方法	30 エントリーシート作成	60
(試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価	
備考		

タイトル	内容	
授業科目	アジャイル開発	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 単位時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	アジャイル開発について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる	
教科書	アジャイル開発への道案内	
実務家教員の紹介		
授業計画	1 アジャイル開発の概要 32 3 アジャイル開発の特徴 33 4 アジャイル開発の対口セス 34 5 アジャイル開発の効果とリスク 35 6 上流工程を組み込んだ拡張アジャイル開発 36 7 アジャイル開発の事例 37 8 実習 9 事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計 40 11 事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計 41 12 事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計 42 13 事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計 44 15 効果測定 45 16 46 17 47 18 49 20 50 21 52 23 53 24 54 25 55 26 56 27 58 29 30 30 60	
成績評価方法	 効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
(試験実施方法)		
備考		

タイトル		内容	
授業科目	オブジェクト指向分析設計		
実務家教員授業	***	The state of the s	
学部・学科	システム工学科		
履修年次	2年次		
開講学期	通期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	4577		
授業概要	ユースケース駆動設計によるオブジェク	ト指向分析設計について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習		
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェア	ライフサイクルに対応できる	
教科書	システムの分析と設計 図解とUMLによ	よるアプローチ	
実務家教員の紹介			
	1 各種ツールの準備と実習	31 総合実習	
	2 システム分析の本質	32 総合実習	
	3 図解技法の応用	33 総合実習	
	4 実習	34 総合実習	
	5 実習	35 総合実習	
	6 システム分析・設計の手順	36 総合実習	
	7 UMLの基本	37 総合実習	
	8 UMLの基本	38 総合実習	
	9 システム分析の事例実習	39 総合実習	
	10 システム分析の事例実習	40 総合実習	
	11 システム分析の事例実習	41 総合実習	
	12 システム分析の事例実習	42 総合実習	
	13 システム分析の事例実習	43 総合実習	
	14 システム分析の事例実習	44 総合実習	
授業計画	15 効果測定	45 効果測定	
[大木山西	16 システム分析の事例実習	46	
	17 システム分析の事例実習	47	
	18 システム分析の事例実習	48	
	19 UMLを用いたシステム設計の基礎	49	
	20 システム設計の事例実習	50	
	21 システム設計の事例実習	51	
	22 システム設計の事例実習	52	
	23 総合実習	53	
	24 総合実習	54	
	25 総合実習	55	
	26 総合実習	56	
	27 総合実習	57	
	28 総合実習	58	
	29 総合実習	59	
D. Arte are to 1 N	30 総合実習	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			
114 4			

タイトル	ļ.	7容
授業科目	先端プログラミング言語	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	4577	
授業概要	Go言語の基本文法、ネットワークプログラ	ミング、GUIプログラミングについて学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	Go言語によるネイティブアプリ、Webアプ	リの実装ができる
教科書	やさしいGo言語入門	
実務家教員の紹介		
	1 開発環境構築	31 ネットワーク: TCP
	2 Go言語の特徴紹介	32 ネットワーク: HTTP
	3 最初のプログラム	33 GUI
	4 名前と文 キーワード データ型	34 実習問題
	5 変数と定数 リテラル 演算子	35 さまざまなテクニック
	6 コンソール入出力:コンソール出力	36 Web電卓アプリの開発実習 (1)
	7 コンソール入出力:コンソール入力	37 Web電卓アプリの開発実習 (2)
	8 コンソール入出力:コマンドパラメータ	38 Web電卓アプリの開発実習 (3)
	9 実習問題	39 Web○×ゲームの開発実習(1)
	10 制御構造:条件分岐 無条件分岐	40 Web○×ゲームの開発実習(2)
	11 制御構造:繰り返し	41 Web○×ゲームの開発実習(3)
	12 実習問題	42 Weチャットの開発実習(1)
	13 コンポジット型:配列 スライス	43 Weチャットの開発実習 (2)
	14 コンポジット型:マップ 構造体	44 Weチャットの開発実習 (3)
極學計画	15 関数:関数 文字列処理関数	45 効果測定
授業計画	16 関数:関数の定義	46
	17 実習問題:基本文法 マップ スライス	47
	18 実習問題:配列	48
	19 実習問題:関数 スライス	49
	20 効果測定	50
	21 メソッドとインターフェイス:メソッド	51
	22 メソッドとインターフェイス:インターフェイス	52
	23 実習問題:メソッド インターフェイス	53
	24 並列実行: ゴルーチン	54
	25 並列実行:ゴルーチン間の通信	55
	26 並列実行:排他制御	56
	27 実習問題:並行処理	57
	28 ファイル入出力:ファイル入出力	58
	29 ファイル入出力:書式付きファイル入出力	59
	30 実習問題	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点	 で評価
備考		

タイトル		内容
授業科目	開発総合実習 I	1 1.Ft.
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要		ース図及びロバストネス図の作成について学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	八国人の「一八八八国の「「人」について「お
達成目標	企画立案をおこない、ユースケース図とロ	バストネス図を完成させる
教科書	なし	ハストオス国を元成させる
実務家教員の紹介	/4 U	
天防豕狄貝の和川	1 システム開発とは	31 ユースケースモデルレビュー
		32 ユースケースモデルレビュー
	2 企画立案の留意点	
	3 業界研究	33 ユースケースモデルレビュー
	4 業界研究	34 ロバストネス分析の理論
	<u>5</u> 業界研究	35 ロバストネス分析の実践
	6 業界研究	36 ロバストネス分析
	7 企画立案	37 ロバストネス分析
	8 企画立案	38 ロバストネス分析
	9 企画立案	39 ロバストネス分析
	10 企画立案	40 ロバストネス分析
	11 企画立案	41 ロバストネス分析
	12 企画立案	42 ロバストネス分析
	13 企画立案	43 ロバストネス図レビュー
	14 企画立案	44 ロバストネス図レビュー
12 111 -1	15 企画立案	45 効果測定
授業計画	16 企画書レビュー	46
	17 企画書レビュー	47
	18 企画書レビュー	48
	19 ドメインモデリングの理論	49
	20 ドメインモデリングの実践	50
	21 ドメインモデリング分析	51
	22 ユースケースモデリングの理論	52
	23 ユースケースモデリングの実践	53
	24 ユースケースモデリング分析	54
	25 ユースケースモデリング分析	55
	26 ユースケースモデリング分析	56
	27 ユースケースモデリング分析	57
	28 ユースケースモデリング分析	58
	29 ユースケースモデリング分析	59
_b,/d=== /	30 ユースケースモデリング分析	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

タイトル		内容
授業科目	開発総合実習Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	4577	
授業概要	システム開発におけるシーケンス図とクラス図]及びテーブル設計書や画面レイアウトについて学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	シーケンス図とクラス図を作成し、テース	ブル設計書や画面レイアウトを完成させる
教科書	なし	
実務家教員の紹介		
	1 シーケンス図作成の理論	31 データベース設計の理論
	2 シーケンス図作成の実践	32 データベース設計の実践
	3 シーケンス図作成	33 テーブル設計書の作成
	4 シーケンス図作成	34 テーブル設計書の作成
	5 シーケンス図作成	35 テーブル設計書の作成
	6 シーケンス図作成	36 テーブル設計書の作成
	7 シーケンス図作成	37 画面レイアウト設計の理論
	8 シーケンス図作成	38 画面レイアウト設計の実践
	9 シーケンス図作成	39 画面レイアウトの作成
	10 シーケンス図作成	40 画面レイアウトの作成
	11 シーケンス図作成	41 画面レイアウトの作成
	12 シーケンス図作成	42 画面レイアウトの作成
	13 シーケンス図レビュー	43 画面レイアウトの作成
	14 シーケンス図レビュー	44 画面レイアウトの作成
授業計画	15 シーケンス図レビュー	45 効果測定
汉朱田區	16 クラス図作成の理論	46
	17 クラス図作成の実践	47
	18 クラス図作成	48
	19 クラス図作成	49
	20 クラス図作成	50
	21 クラス図作成	51
	22 クラス図作成	52
	23 クラス図作成	53
	24 クラス図作成	54
	25 クラス図作成	55
	26 クラス図作成	56
	27 クラス図作成	57
	28 クラス図レビュー	58
	29 クラス図レビュー	59
	30 クラス図レビュー	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得	点で評価
備考		

タイトル	P	
授業科目	開発総合実習Ⅲ	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	1 2 0 単位時間	
授業コマ数	6077	
授業概要	システム開発におけるテスト仕様書の作成及び実装について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	テスト仕様書の完成及びシステムのメイン機能を完成させる	
教科書	なし	
実務家教員の紹介		
-	1 シーケンス図作成の理論	31 データベース設計の理論
	2 シーケンス図作成の実践	32 データベース設計の実践
	3 シーケンス図作成	33 テーブル設計書の作成
	4 シーケンス図作成	34 テーブル設計書の作成
	5 シーケンス図作成	35 テーブル設計書の作成
	6 シーケンス図作成	36 テーブル設計書の作成
	7 シーケンス図作成	37 画面レイアウト設計の理論
	8 シーケンス図作成	38 画面レイアウト設計の実践
	9 シーケンス図作成	39 画面レイアウトの作成
	10 シーケンス図作成	40 画面レイアウトの作成
	11 シーケンス図作成	41 画面レイアウトの作成
	12 シーケンス図作成	42 画面レイアウトの作成
	13 シーケンス図レビュー	43 画面レイアウトの作成
	14 シーケンス図レビュー	44 画面レイアウトの作成
授業計画	15 シーケンス図レビュー	45 効果測定
1久未町凹	16 クラス図作成の理論	46
	17 クラス図作成の実践	47
	18 クラス図作成	48
	19 クラス図作成	49
	20 クラス図作成	50
	21 クラス図作成	51
	22 クラス図作成	52
	23 クラス図作成	53
	24 クラス図作成	54
	25 クラス図作成	55
	26 クラス図作成	56
	27 クラス図作成	57
	28 クラス図レビュー	58
	29 クラス図レビュー	59
- P (+ == 1 /m - L ·) I ·	30 クラス図レビュー	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

タイトル	内容	
授業科目	仮想化コンテナ技術	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	4577	
授業概要	コンテナ技術、Dockerについて学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	コンテナの概要を理解し、自らコンテナを作成できるようになる	
教科書	完全入門 Docker & 仮想サーバー	
実務家教員の紹介		
300731300 - ABY	1 なぜ開発用サーバーが必要なのか? 31 Spring Bootコンテナを構築する	
	2 コンテナとは一体何か? 32 グループ実習 (1)	
	3 実習(1) 33 グループ実習(2)	
	4 Dockerを使うための環境を構築する 34 グループ実習 (3)	
	5 Docker Desktopの基本的操作 35 グループ実習(4)	
	6 Dockerコマンドでコンテナを作成する 36 グループ実習 (5)	
	7 Docker Composeで実際にコンテナを作成する 37 グループ実習 (6)	
	8 Docker Composeファイルの書き方を理解する 38 グループ実習 (7)	
	9 MariaDBコンテナを構築する 39 グループ実習 (8)	
	10 WordPress+MariaDBコンテナを構築する 40 グループ実習 (9)	
	11 コンテナ内のデータを残す方法を理解する 41 グループ実習 (10)	
	12 Flaskコンテナを構築する 42 グループ実習(1 1)	
	13 コンテナのネットワークを理解する 43 グループ実習(12)	
	14 実習(2) 44 作品発表	
	15 実習 (3) 45 第 2 回効果測定	
授業計画	16 実習 (4)	
	17 実習 (5)	
	18 実習 (6)	
	19 実習 (7)	
	20 第 1 回効果測定	
	21 Debianコンテナを構築する	
	22 Ubuntuコンテナを構築する	
	23 MariaDB+phpMyAdminコンテナを構築する	
	24 PostgresSQLコンテナを構築する	
	25 PostgresSQL+pgAdmin4コンテナを構築する	
	26 nginxコンテナを構築する	
	27 Djangoコンテナを構築する	
	28 Rubyコンテナを構築する	
	29 Ruby on Railsコンテナを構築する	
	30 PHP+Apache+MariaDBコンテナを構築する	
成績評価方法		
(試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

タイトル		内容
授業科目	Javaシステム開発	
実務家教員授業	,	
学部・学科	システム工学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	120単位時間	
授業コマ数	6027	
授業概要	Javaフレームワークを利用したシステム開	発演習
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの	
達成目標	Javaを使用したWebアプリケーション開発:	
教科書	なし	
実務家教員の紹介	-	
1 100110121 1 3821	1 仕様書の作成	31 プログラミング(開発)
	2 仕様書の作成	32 プログラミング(開発)
	3 仕様書の作成	33 プログラミング(開発)
	4 仕様書の作成	34 プログラミング(開発)
	5 仕様書の作成	35 プログラミング(開発)
	6 仕様書の作成	36 プログラミング(開発)
	7 仕様書の作成	37 プログラミング(開発)
	8 仕様書の作成	38 プログラミング(開発)
	9 仕様書の作成	39 プログラミング(開発)
	10 仕様書の作成	40 プログラミング(開発)
	11 仕様書の作成	41 プログラミング(開発)
	12 仕様書の作成	42 プログラミング(開発)
	13 仕様書の作成	43 プログラミング(開発)
	14 仕様書の作成	44 プログラミング(開発)
極學計画	15 仕様書の作成	45 プログラミング(開発)
授業計画	16 プログラミング(開発)	46 テストの実施
	17 プログラミング(開発)	47 テストの実施
	18 プログラミング(開発)	48 テストの実施
	19 プログラミング(開発)	49 テストの実施
	20 プログラミング(開発)	50 テストの実施
	21 プログラミング(開発)	51 テストの実施
	22 プログラミング(開発)	52 テストの実施
	23 プログラミング(開発)	53 テストの実施
	24 プログラミング(開発)	54 テストの実施
	25 プログラミング(開発)	55 テストの実施
	26 プログラミング(開発)	56 テストの実施
	27 プログラミング(開発)	57 テストの実施
	28 プログラミング(開発)	58 テストの実施
	29 プログラミング(開発)	59 テストの実施
	30 プログラミング(開発)	60 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

接際家教員授業	タイトル	戊	容
実務家教員授業 学部・学科 システム工学科 履修年欠 2年次 開講学期 前期 科目区分 必修 授業方法 実習 授業的財 大学報告 授業の進め方 テキストによる講義と基礎から応用までの実習 連成目標 AWSの名AIサービスを利用したプログラムの実装方法について学ぶ 複業の進め方 テキストによる講義と基礎から応用までの実習 連放目標 AWSでつくるAIプログラミング入門 実務家教員の紹介 1 環境禁 1 環境禁 31 2 Translate: テキスト翻訳 32 3 Translate: テキスト翻訳 33 4 Polly: 音声合成 35 5 Polly: 音声合成 36 6 翻示 声声合成表習 36 7 Transcribe: 音声をテキスト定変換 37 7 Transcribe: 音声をテキスト定変換 38 9 音声検奏書 39 10 Rekognition: 画像の分析 40 11 Rekognition: 画像の分析 41 12 画像分析実習 42 13 Rekognition: 画像の分析 44 14 Rekognition: 画像の分析 44 15 画像分析実習 45 16 Textact: 画像からテキストを抽出 46 17 Translate: テキストを抽出 47			
学部・学科			
腰修年次 前期 科目区分 必修 授業方法 実習 授業時間 6 0 単位時間 授業コマ数 3 0 コマ 授業健要 AWSのA1サービスを利用したプログラムの実装方法について学ぶ 授業の進め方 テキストによる講義と基礎から応用までの実習 達成目標 AWSの各種AIサービスを使用したプログラム開発ができる 教科書 AWSでつくるAIプログラミング人門 実務家教員の紹介 1 環境構築 31 Translate:テキスト翻訳 32 Translate:テキスト翻訳 33 4 Polly:音声合成 34 Polly:音声合成 35 6 翻訳、音声合成実習 36 7 Transeribe:音声をテキストに変換 37 Transeribe:音声をテキストに変換 38 音声変換実習 39 10 Rekognition:画像の分析 40 11 雇除分析実習1 42 13 Rekognition:画像の分析 41 10 画像分析実習1 42 13 Rekognition:画像の分析 44 15 画像分析実習2 45 16 Textact:画像からテキストを抽出 45 17 Textact:画像からテキストを抽出 45 17 Textact:画像からテキストを抽出 45 17 Cextact:画像からテキストを抽出 45 17 Cextact:画像からデキストを抽出 45 17 Cextact:画像からデキストを抽出 45 17 Cextact:画像からデキストを抽出 45 18 テオスト加出実習 48 19 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 50 20 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 50 21 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 50 22 話題、感情抽出実習 1 53 24 開発演習 53 14 Poly に対します 45 15 Explain 45 16 Textact:画像からデオストを抽出 50 17 Extact:画像からデオストを抽出 50 18 Explain 49 19 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 50 21 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 50 22 話題、感情抽出実習 1 53 24 開発演習 54		システム工学科	
開講学期 前期 科目区分 を修 授業方法 支習 接撃時間 6 0 単位時間 授業時間 6 0 単位時間 授業明要 AWSのAIサービスを利用したプログラムの実装方法について学ぶ 授業側要 AWSのAMIサービスを利用したプログラム開発ができる 教料書 AWSでつくるAIプログラミング入門 実務家教員の紹介 環境構築 31 Translate: テキスト翻訳 32 Translate: テキスト翻訳 33 Translate: テキスト翻訳 34 Polly: 音声合成 35 36 MBK、音声合成実習 7 Transcribe: 音声をテキストに変換 37 Transcribe: 音声をテキストに変換 38 音声変換ま習 39 Rekognition: 画像の分析 40 Rekognition: 画像の分析 41 12 画像分析実習 42 13 Rekognition: 画像の分析 41 16 画像分析実習 42 13 Rekognition: 画像の分析 44 15 画像分析実習 45 16 Textact: 画像からテキストを抽出 46 Textact: 画像からテキストを抽出 47 Textact: 画像からテキストを抽出 47 Textact: 画像からテキストを抽出 48 49 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 50 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 50 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 50 Sa Sa Sa Sa Sa Sa Sa S		2年次	
授業方法 実習 授業時間 6 0 単位時間 接業コマ数 3 0 コマ 授業概要 AWSのAIサービスを利用したプログラムの実装方法について学ぶ 授業の進め方 テキストによる講義と基礎から応用までの実習 達成目標 AWSの各種AIサービスを使用したプログラム開発ができる 教科書 AWSでつくるAIプログラミング人門 実務家教員の紹介 1 環境構築 2 Translate: テキスト翻訳 32 3 Translate: テキスト翻訳 33 4 Polly: 音声合成 34 Polly: 音声合成 35 36 4 Polly: 音声合成 36 7 Transcribe: 音声をテキストに変換 37 8 Transcribe: 音声をテキストに変換 38 音声変換実習 39 10 Rekognition: 画像の分析 40 11 Rekognition: 画像の分析 41 12 画像分析実習 42 13 Rekognition: 画像の分析 41 41 41 42 41 42 42 43 44 44 44 45 46 47 47 48 47 48 47 48 47 48 47 48 47 48 49 49 49 49 49 49 49	開講学期	前期	
授業時間 6 0 単位時間 授業コマ数 3 0 コマ 授業概要	科目区分	必修	
授業初要	授業方法	実習	
授業概要 AWSのAIサービスを利用したプログラムの実装方法について学ぶ 授業の進め方 テモストによる講義と基礎から応用までの実習 選成目標 AWSの各種AIサービスを使用したプログラム開発ができる 教科書 AWSでつくるAIプログラミング入門 実務家教員の紹介 1	授業時間	60単位時間	
接来の進め方	授業コマ数	3077	
達成目標 AWSの各種AIサービスを使用したプログラム開発ができる 教科書 AWSでつくるAIプログラミング入門 実務家教員の紹介 31 1 環境構築 32 3 Translate: テキスト翻訳 33 4 Polly: 音声合成 34 5 Polly: 音声合成 36 6 翻訳、音声合成実習 36 7 Transcribe: 音声をテキストに変換 37 8 Transcribe: 音声をテキストに変換 39 10 Rekognition: 画像の分析 40 11 Rekognition: 画像の分析 41 12 画像分析実習1 42 13 Rekognition: 画像の分析 44 16 Rekognition: 画像の分析 44 15 画像分析実習2 45 16 Textact: 画像からテキストを抽出 46 17 Textact: 画像からテキストを抽出 47 キスト油出実習 48 19 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 50 20 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 50 21 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 51 22 話題、感情抽出実習 52 38 対域の対域の対域の対域の対域の対域の対域の対域の対域の対域の対域の対域の対域の対	授業概要	AWSのAIサービスを利用したプログラムの	実装方法について学ぶ
教科書 AWSでつくるAIプログラミング入門 実務家教員の紹介 1 環境構築 31 2 Translate: テキスト翻訳 32 3 Translate: テキスト翻訳 33 4 Polly: 音声合成 34 5 Polly: 音声合成 36 6 翻訳、音声合成実習 36 7 Transcribe: 音声をテキストに変換 38 9 音声変換実習 39 10 Rekognition: 画像の分析 40 11 Rekognition: 画像の分析 41 12 画像分析実習1 42 13 Rekognition: 画像の分析 43 14 Rekognition: 画像の分析 44 15 画像分析実習2 45 16 Textact: 画像からテキストを抽出 47 7 Extact: 画像からテキストを抽出 47 17 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 48 19 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 50 20 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 50 21 Gmprehend: 文章から話題や感情を抽出 51 22 話題、感情抽出実習 1 52 38	授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実	習
実務家教員の紹介	達成目標	AWSの各種AIサービスを使用したプログラ、	ム開発ができる
日 環境構築 日 日 日 日 日 日 日	教科書	AWSでつくるAIプログラミング入門	
2 Translate: テキスト翻訳 32 3 Translate: テキスト翻訳 33 4 Polly: 音声合成 35 5 Polly: 音声合成 35 6 翻訳、音声合成実習 36 7 Transcribe: 音声をテキストに変換 38 9 音声変換実習 39 10 Rekognition: 画像の分析 40 11 Rekognition: 画像の分析 41 12 画像分析実習1 42 13 Rekognition: 画像の分析 44 14 Rekognition: 画像の分析 44 15 画像分析実習2 45 16 Textact: 画像からテキストを抽出 46 17 Textact: 画像からテキストを抽出 47 18 テキスト抽出実習 48 19 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 50 20 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 51 22 話題、感情抽出実習 1 52 23 話題、感情抽出実習 2 53 24 開発演習 54	実務家教員の紹介		
3		1 環境構築	31
4 Polly:音声合成 34 5 Polly:音声合成 35 36 37 36 37 7 Transcribe:音声をテキストに変換 37 8 Transcribe:音声をテキストに変換 38 9 音声変換実習 39 10 Rekognition:画像の分析 40 11 Rekognition:画像の分析 41 12 13 Rekognition:画像の分析 43 44 44 15 15 16 16 17 18 7 + 7 + 18 18 19 19 10 10 10 10 10 10		2 Translate:テキスト翻訳	32
5 Polly: 音声合成 35 6 翻訳、音声合成実習 36 7 Transcribe: 音声をテキストに変換 38 9 音声変換実習 39 10 Rekognition: 画像の分析 40 11 Rekognition: 画像の分析 41 12 画像分析実習1 42 13 Rekognition: 画像の分析 44 15 画像分析実習2 45 16 Textact: 画像からテキストを抽出 46 17 Textact: 画像からテキストを抽出 47 18 テキスト抽出実習 48 19 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 50 20 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 50 21 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 51 22 話題、感情抽出実習 1 52 23 話題、感情抽出実習 2 53 24 開発演習 54		3 Translate:テキスト翻訳	33
6 翻訳、音声合成実習 36 7 Transcribe:音声をテキストに変換 37 8 Transcribe:音声をテキストに変換 38 9 音声変換実習 39 10 Rekognition:画像の分析 40 11 Rekognition:画像の分析 41 12 画像分析実習1 42 13 Rekognition:画像の分析 43 14 Rekognition:画像の分析 44 15 画像分析実習2 45 16 Textact:画像からテキストを抽出 46 17 Textact:画像からテキストを抽出 47 18 テキスト抽出実習 48 19 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 49 20 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 50 20 21 22 話題、感情抽出実習 52 23 話題、感情抽出実習 53 24 開発演習 54		4 Polly:音声合成	34
7 Transcribe:音声をテキストに変換 37		5 Polly:音声合成	35
8 Transcribe:音声をテキストに変換 38 9 音声変換実習 39 10 Rekognition:画像の分析 40 11 Rekognition:画像の分析 41 12 画像分析実習1 42 13 Rekognition:画像の分析 43 Rekognition:画像の分析 44 15 画像分析実習2 45 Textact:画像からテキストを抽出 46 17 Textact:画像からテキストを抽出 47 18 テキスト抽出実習 48 19 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 49 20 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 49 20 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 50 21 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 51 22 話題、感情抽出実習 1 52 23 話題、感情抽出実習 2 53 日報発演習 54 日本の表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表		6 翻訳、音声合成実習	36
9 音声変換実習 10 Rekognition:画像の分析 41 Rekognition:画像の分析 41 担 画像分析実習1 42 相 Rekognition:画像の分析 43 相 Rekognition:画像の分析 44 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相		7 Transcribe:音声をテキストに変換	37
10 Rekognition:画像の分析 40 11 Rekognition:画像の分析 41 12 画像分析実習1 42 13 Rekognition:画像の分析 43 14 Rekognition:画像の分析 44 15 画像分析実習2 45 16 Textact:画像からテキストを抽出 46 17 Textact:画像からテキストを抽出 47 18 テキスト抽出実習 48 19 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 49 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 50 21 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 51 22 話題、感情抽出実習 1 52 3 3 3 3 3 4 3 4		8 Transcribe:音声をテキストに変換	38
11 Rekognition:画像の分析 41 12 画像分析実習1 42 13 Rekognition:画像の分析 43 14 Rekognition:画像の分析 44 15 画像分析実習2 45 16 Textact:画像からテキストを抽出 47 Textact:画像からテキストを抽出 47 18 テキスト抽出実習 48 19 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 49 20 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 50 21 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 51 22 話題、感情抽出実習 1 52 23 話題、感情抽出実習 2 53 24 開発演習 54		9 音声変換実習	39
12 画像分析実習1 42 13 Rekognition:画像の分析 43 44 Rekognition:画像の分析 44 45 15 画像分析実習2 45 16 Textact:画像からテキストを抽出 47 18 アキスト抽出実習 48 19 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 49 20 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 50 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 51 22 話題、感情抽出実習 52 13 15 15 15 15 15 15 15		10 Rekognition:画像の分析	40
13 Rekognition:画像の分析 43 14 Rekognition:画像の分析 44 15 画像分析実習2 45 16 Textact:画像からテキストを抽出 47 Textact:画像からテキストを抽出 47 18 テキスト抽出実習 48 19 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 20 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 50 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 51 22 話題、感情抽出実習 1 52 153 154 154 154 154 154 155 15		11 Rekognition:画像の分析	41
14 Rekognition:画像の分析 44 15 画像分析実習2 45 45 16 Textact:画像からテキストを抽出 47 18 テキスト抽出実習 48 19 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 20 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 50 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 51 22 話題、感情抽出実習 52 13 13 14 15 15 15 15 15 15 15		12 画像分析実習1	
授業計画		13 Rekognition:画像の分析	43
Textact:画像からテキストを抽出 46 17 Textact:画像からテキストを抽出 47 18 テキスト抽出実習 48 49 20 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 50 21 Comprehend:文章から話題や感情を抽出 51 22 話題、感情抽出実習 1 52 31 31 32 31 32 33 34 34 35 34 35 35 35			44
16 Textact: 画像からテキストを抽出 46 17 Textact: 画像からテキストを抽出 47 18 テキスト抽出実習 48 19 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 49 20 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 50 21 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出 51 22 話題、感情抽出実習 1 52 23 話題、感情抽出実習 2 53 24 開発演習 54	授業計画	15 画像分析実習2	45
18テキスト抽出実習4819Comprehend: 文章から話題や感情を抽出4920Comprehend: 文章から話題や感情を抽出5021Comprehend: 文章から話題や感情を抽出5122話題、感情抽出実習 15223話題、感情抽出実習 25324開発演習54	汉木田西	16 Textact:画像からテキストを抽出	46
19Comprehend: 文章から話題や感情を抽出4920Comprehend: 文章から話題や感情を抽出5021Comprehend: 文章から話題や感情を抽出5122話題、感情抽出実習 15223話題、感情抽出実習 25324開発演習54		17 Textact:画像からテキストを抽出	
20Comprehend: 文章から話題や感情を抽出5021Comprehend: 文章から話題や感情を抽出5122話題、感情抽出実習 15223話題、感情抽出実習 25324開発演習54		18 テキスト抽出実習	48
21 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出5122 話題、感情抽出実習 15223 話題、感情抽出実習 25324 開発演習54		19 Comprehend:文章から話題や感情を抽出	49
22 話題、感情抽出実習 1 52 23 話題、感情抽出実習 2 53 24 開発演習 54			
23 話題、感情抽出実習 2 53 24 開発演習 54		21 Comprehend: 文章から話題や感情を抽出	<u> </u>
24 開発演習 54			
			
┃ 25 ┃開発演習			
		25 開発演習	55
26 開発演習 56			
27 開発演習 57			
28 開発演習 58		——	<u> </u>
29 開発演習 59			
30 効果測定 60	-15 を表示で ケートント	30 効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法) 効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考	備考		

タイトル	内	9容
授業科目	JavaScript	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60単位時間	
授業コマ数	3077	
授業概要	JavaScriptを学び、動的なWebページを作成	する
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習	
達成目標	JavaScriptを使用した動的なWebページの作	成ができる
教科書	ステップアップJavaScriptフロントエンド開	発の初級から中級へ進むために
実務家教員の紹介		
	1 JavaScriptの基本操作	31
	2 JavaScriptの基本操作	32
	3 JavaScriptの基本操作	33
	4 動くアプリケーションの作成	34
	5 動くアプリケーションの作成	35
	6 動くアプリケーションの作成	36
	7 ES6	37
	8 ES6	38
	9 ES6	39
	10 ES6	40
	11 JavaScriptの言語特性	41
	12 JavaScriptの言語特性	42
	13 Node.js & npm	43
	14 Node.js & npm	44
授業計画	15 AJAX	45
201811	16 AJAX	46
	17 その他のJavaScriptの特性	47
	18 その他のJavaScriptの特性	48
	19 非同期処理	49
	20 非同期処理	50
	21 総合演習	51
	22 総合演習	52
	23 総合演習	53
	24 総合演習	54
	25 開発演習	55
	26 開発演習	56
	27 開発演習	57
	28 開発演習	58
	29 開発演習	59
成績評価方法	30 開発演習	60
(試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点	で評価
備考		

タイトル		内容
授業科目	先端クラウドシステム開発 I	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	4527	
授業概要	AIを活用したシステムに関して学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	AIを活用したシステム開発ができる	
教科書	なし	
実務家教員の紹介		
	1 Python仮想環境(Flask)の特性	31 AIを活用したシステム開発
	2 Python仮想環境(Flask)の特性	32 AIを活用したシステム開発
	3 Python仮想環境(Flask)の特性	33 AIを活用したシステム開発
	4 Python仮想環境(Flask)の構築	34 AIを活用したシステム開発
	5 Python仮想環境(Flask)の構築	35 AIを活用したシステム開発
	6 Python仮想環境(Flask)の構築	36 AIを活用したシステム開発
	7 AIを活用したシステム開発	37 AIを活用したシステム開発
	8 AIを活用したシステム開発	38 AIを活用したシステム開発
	9 AIを活用したシステム開発	39 AIを活用したシステム開発
	10 AIを活用したシステム開発	40 AIを活用したシステム開発
	11 AIを活用したシステム開発	41 AIを活用したシステム開発
	12 AIを活用したシステム開発	42 AIを活用したシステム開発
	13 AIを活用したシステム開発	43 AIを活用したシステム開発
	14 AIを活用したシステム開発	44 AIを活用したシステム開発
授業計画	15 AIを活用したシステム開発	45 効果測定
1久未 日 回	16 AIを活用したシステム開発	46
	17 AIを活用したシステム開発	47
	18 AIを活用したシステム開発	48
	19 AIを活用したシステム開発	49
	20 AIを活用したシステム開発	50
	21 AIを活用したシステム開発	51
	22 AIを活用したシステム開発	52
	23 AIを活用したシステム開発	53
	24 AIを活用したシステム開発	54
	25 AIを活用したシステム開発	55
	26 AIを活用したシステム開発	56
	27 AIを活用したシステム開発	57
	28 AIを活用したシステム開発	58
	29 AIを活用したシステム開発	59
B /2	30 AIを活用したシステム開発	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の	得点で評価
備考		

タイトル		内容
授業科目	ITキャリアデザインⅢ	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	3年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	120単位時間	
授業コマ数	6077	
授業概要	就職活動に関する適性試験や面接試験対策について深く学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	希望している企業からの早期内々定獲得を目指す	
教科書	オリジナルテキスト	
長務家教員の紹介		
4333713737 - 11171	1 企業研究	31 IT業界時事テーマの決定 1
	2 企業別志望動機作成	32 情報収集
	3 面接試験における質問研究	33 情報収集
	4 面接トレーニング	34 ディスカッション
	5 SPI対策	35 ディスカッション
	6 CAB対策	36 まとめレポート作成
	7 企業研究	37 SPI対策
	8 企業別志望動機作成	38 SPI対策
	9 面接試験における質問研究	39 CAB対策
	10 面接トレーニング	40 CAB対策
	11 SPI対策	41 IT業界時事テーマの決定 2
	11 ST 17	42 情報収集
	13 企業研究	43 情報収集
	14 企業別志望動機作成	44 ディスカッション
	15 面接試験における質問研究	45 ディスカッション 45 ディスカッション
授業計画		
	16 面接トレーニング	46 まとめレポート作成 47 SDI************************************
	17 SPI対策	47 SPI対策
	18 CAB対策	48 SPI対策
	19 企業研究	49 CAB対策
	20 企業別志望動機作成	50 CAB対策
	21 面接試験における質問研究	51 IT業界時事テーマの決定 3
	22 面接トレーニング	52 情報収集
	23 SPI対策	53 情報収集
	24 CAB対策	54 ディスカッション
	25 企業研究	55 ディスカッション
	26 企業別志望動機作成	56 まとめレポート作成
	27 面接試験における質問研究	57 SPI対策
	28 SPI対策	58 SPI対策
	29 CAB対策	59 CAB対策
Note to be 1 N	30 SPI対策	60 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

タイトル		内容
授業科目	ITキャリアデザインIV	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	3年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	1537	
授業概要	社会人に必要なビジネスマナーについて学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	ビジネスマナーについて理解し状況別の電	- 言話応対ができる
教科書	オリジナルテキスト	
実務家教員の紹介		
2012/2012/CF 4H21	1 学校と職場の違い	31
	2 職場のマナー	32
	3 仕事の進め方	33
	4 「ほう・れん・そう」とは	34
	5 挨拶の種類	35
	6 笑顔・お辞儀	36
	7 正しい敬語の使い方	37
	8 応対の基本	38
	9 電話応対のマナー	39
	10 電話の受け方	40
	11 電話のかけ方	41
	12 状況別の電話応対	42
	13 状況別の電話応対	43
	14 総合演習	44
14 VIV - 1	15 効果測定	45
授業計画	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法	林田測字1000/ 林田測字/字羽部的 ~ 4	占公証任
(試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点	川市 シ
備考		

タイトル	内	容
授業科目	クラウド技術Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	3年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	4527	
授業概要	AWSでのアプリケーション開発の基礎を学	習する
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	AWS SDKを使用し、安全でスケーラブルな	クラウドアプリケーションを開発する
教科書	AWS Academyテキスト	
実務家教員の紹介		
340000 (MA)	1 Academy Cloud Developing へようこそ	31 Amazon API Gateway を使用して開発する (3)
	2 AWS での開発の紹介(1)	32 Amazon API Gateway を使用して開発する (4)
	3 AWS での開発の紹介 (2)	33 Amazon API Gateway を使用して開発する (5)
	4 AWS での開発の紹介 (3)	34 Amazon API Gateway を使用して開発する (6)
	5 AWS IAM の紹介 (1)	35 AWS Step Functionsを使用して開発する(1)
	6 AWS IAM の紹介 (2)	36 AWS Step Functionsを使用して開発する(2)
	7 Amazon S3 を使用して開発する(1)	37 AWS Step Functionsを使用して開発する(3)
	8 Amazon S3 を使用して開発する(2)	38 AWS で安全なアプリケーションを開発する (1)
	9 Amazon S3 を使用して開発する(3)	39 AWS で安全なアプリケーションを開発する (2)
	10 Amazon S3 を使用して開発する(4)	40 AWS でアプリケーションをデプロイする (1)
	11 Amazon DynamoDB を使用して開発する(1)	41 AWS でアプリケーションをデプロイする (2)
	12 Amazon DynamoDB を使用して開発する(2)	42 総合演習
	13 Amazon DynamoDB を使用して開発する(3)	43 総合演習
	14 Amazon DynamoDB を使用して開発する(4)	44 総合演習
14 116 -1 -1	15 Amazon DynamoDB を使用して開発する(5)	45 効果測定
授業計画	16 Amazon CloudFront · Amazon ElastiCache (1)	46
	17 Amazon CloudFront · Amazon ElastiCache (2)	47
	18 コンテナの紹介 (1)	48
	19 コンテナの紹介 (2)	49
	20 コンテナの紹介 (3)	50
	21 Amazon SQS と Amazon SNSを使用して開発する(1)	51
	22 Amazon SQS と Amazon SNSを使用して開発する(2)	52
	23 AWS Lambda を使用して開発する(1)	53
	24 AWS Lambda を使用して開発する(2)	54
	25 AWS Lambda を使用して開発する(3)	55
	26 AWS Lambda を使用して開発する(4)	56
	27 AWS Lambda を使用して開発する(5)	57
	28 AWS Lambda を使用して開発する(6)	58
	29 Amazon API Gateway を使用して開発する (1)	59
	30 Amazon API Gateway を使用して開発する (2)	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点	で評価
備考 		

タイトル	内	容
授業科目	サーバレスコンピューティング	н
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	3年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	120単位時間	
授業コマ数	6077	
授業概要	サーバレスコンピューティングに関する基礎を学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	サーバレスサービスを利用したシステム開発	を習得する
教科書	AWS Lambda実践ガイド 第2版	
実務家教員の紹介		
	1 Lambda で実現するサーバレスシステム	31 デプロイとイベントソースの設定
l	2 管理の手間を軽減しコスト削減を実現する Lambda	32 別のバケットにファイルを書き出す
	3 イベントドリブンの糊付けプログラミング	33 外部のライブラリを利用する
	4 Lambda 事始め	34 SAM を使って Lambda 関数のトリガーを設定する
	5 Lambda を使う上で理解したいこと	35 API Gateway、DynamoDB、SES との連携
	6 本章で作るシンプルな Lambda 関数	36 API Gateway イベントの事例
	7 Lambda 関数の構造と設計	37 API Gateway と Lambda 関数を組み合わせる
	8 Lambda の利用に必要なアクセス権	38 API Gateway と Lambda 関数を作る
	9 Lambda 関数の作成・登録	39 API Gateway を呼び出す HTML フォームを作って S3 に配置する
	10 Lambda 関数のテスト	40 DynamoDB の基本
	11 Lambda の実行環境とイベント	41 Lambda 関数で DynamoDB にアクセスする
	12 Lambda 関数の実行環境とランタイム	
	13 Lambda ランタイム環境の再利用	43 メールの送信
	14 同時実行とプロビジョニング	44 カスタムドメインの導入
[전 개시크] 그급	15 イベントモデル	45 SAM を使った開発
授業計画	16 Lambda 関数を呼び出すイベントソース	46 SQS やSNS を使った連携
	17 定期的に Lambda 関数を実行する例	47 SQS と SNS トピックのイベント事例
	18 バージョニングとエイリアス	48 DynamoDB テーブルによるメールアドレス管理
	19 Lambda のネットワーク	49 S3 バケットと SQS を構成する
	20 Lambda の開発環境と SAM	50 SQS からメッセージを取り出してメールを送信する
	21 Lambda 開発の流れ	51 バウンスメールを処理する
	22 Serverless Application Model	52 SAM で構成する
	23 Cloud9 を使った Lambda 開発	53 X-Ray を使った分析
	24 Cloud9 を使った SAM 開発の実例	54 総合演習
	25 ローカル環境における Lambda 関数の呼び出し	55 総合演習
	26 S3 のイベント処理	56 総合演習
	27 S3 イベントの事例	57 総合演習
	28 S3 バケットの作成とアクセス権の設定	58 総合演習
	29 SAM プロジェクトを作る	59 総合演習
	30 S3 バケットに対するイベント	60 効果測定
成績評価方法	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
(試験実施方法)		□1 Imi
備考		
1177 -		

タイトル	, p	容
授業科目	モバイルアプリケーション開発	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	3年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	120単位時間	
授業コマ数	6077	
授業概要		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	Dartの基本文法を習得し、Flutterを利用した	とハイブリッドモバイルアプリを開発する
教科書	基礎から学ぶFlutter	
実務家教員の紹介		
	1 Flutterの特徴と開発環境構築	31 効果測定
	2 Flutterプロジェックと作成方法	32 Material Components (1)
	3 画面遷移	33 Material Components (2)
	4 画面遷移実習	34 Material Components実習(1)
	5 Dart基本文法 (1)	35 Material Components実習(1)
	6 Dart基本文法実習(1)	36 Material Theming
	7 Dart基本文法 (2)	37 Material Theming実習
	8 Dart基本文法実習(2)	38 Cupertino
	9 Dart基本文法実習 (3)	39 Cupertino実習
	10 Dartの特徴(1)	40 便利なパッケージ
	11 Dartの特徴(2)	41 プラットフォームアクセスとPluginパッケーシ
	12 Dartの特徴の実習	42 パッケージ実習
	13 その他の重要な機能	43 ライフサイクル
	14 基本的なウィジェット	44 ライフサイクル実習
1~ VIV -1	15 基本的なウィジェットの実習	45 keyとBuiltContext
授業計画	16 Single-child layout widgets (1)	46 keyとBuiltContext実習
	17 Single-child layout widgets (2)	47 サンブルアブリの概要、setState () メソッドだけを使ったサンプ
	18 Single-child layout widgets実習(1)	48 setSate()メソッドだけを使ったサンプル実習
	19 Single-child layout widgets実習 (2)	49 InheritedWidgetウィジェットを使ったサンプバ
	20 Multi-child layout widgets (1)	50 StreamBuilderウィジェットを使ったサンプノ
	21 Multi-child layout widgets (2)	51 BLoCパターンのサンプル
	22 Multi-child layout widgets実習(1)	52 BLoCパターン+InheritedWidgetウィジェットのサンプル
	23 Multi-child layout widgets実習 (2)	53 BLoCパターン+providerプラグインのサンプバ
	24 Painting and effects	54 scoped_modelプラグインのサンプル
	25 Painting and effects実習	55 標準機能だけのScopedModelのサンプル
	26 Scrolling	56 providerプラグ人によるScopedModelのサンプル
	27 Scrolling実習	57 Reduxパターンのサンプル
	28 Input、Interaction model widgets、Async、その他	58 総合演習 (1)
	29 Input、Interaction model widgets、Async、その他実習	59 総合演習 (2)
	30 アニメーション系ウィジェット、コントロールクラス	60 効果測定
成績評価方法		
(試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

タイトル	内	容
授業科目	先端クラウドシステム開発Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	システム工学科	
履修年次	3年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	120単位時間	
授業コマ数	6077	
授業概要	Firebaseの基本機能を理解してサーバレスア	プリケーションの構築方法を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	Firebaseを利用したサーバレスアプリケーションを開発する	
教科書	サーバーレス開発プラットフォーム Firebas	e入門
実務家教員の紹介		
	1 Firebaseコンソール	31 Hostingの利用(2)
	2 プロジェクトでのFirebaseの利用	32 Cloud Functionsの利用(1)
	3 Authenticationの設定	33 Cloud Functionsの利用(2)
	4 WebアプリでのAuthenticationの利用(1)	34 Cloud Functionsを外部から利用する(1)
	5 WebアプリでのAuthenticationの利用(2)	35 Cloud Functionsを外部から利用する(2)
	6 AndroidにおけるAuthnticationの利用(1)	36 総合演習
	7 AndroidにおけるAuthnticationの利用(2)	37 総合演習
	8 iOSにおけるAuthenticationの利用	38 総合演習
	9 Realtime Databaseの設定(1)	39 総合演習
	10 Realtime Databaseの設定(2)	40 総合演習
	11 WebからのRealtime Databaseの利用(1)	41 総合演習
	12 WebからのRealtime Databaseの利用(2)	42 総合演習
	13 AndroidでのRealtime Database利用(1)	43 総合演習
	14 AndroidでのRealtime Database利用(2)	44 総合演習
授業計画	15 iOSにおけるRealtime Databaseの利用	45 総合演習
仅未 间 四	16 Cloud Firestoreの設定(1)	46 総合演習
	17 Cloud Firestoreの設定(2)	47 総合演習
	18 WebからのCloud Firestoreの利用(1)	48 総合演習
	19 WebからのCloud Firestoreの利用(2)	49 総合演習
	20 Cloud FirestoreのAndroidによる利用(1)	50 総合演習
	21 Cloud FirestoreのAndroidによる利用(2)	51 総合演習
	22 Cloud FirestoreのiOSによる利用	52 総合演習
	23 Storageの設定(1)	53 総合演習
	24 Storageの設定(2)	54 総合演習
	25 StorageのWebからの利用(1)	55 総合演習
	26 StorageのWebからの利用(2)	56 総合演習
	27 StorageのAndroidによる利用(1)	57 総合演習
	28 StorageのAndroidによる利用(2)	58 総合演習
	29 StorageのiOSによる利用	59 総合演習
	30 Hostingの利用(1)	60 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点	で評価
備考		

タイトル		内容		
授業科目	卒業制作 I			
実務家教員授業				
学部・学科	システム工学科	システムT学科		
履修年次	3年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	4537			
授業概要		スケース図及びロバストネス図の作成について学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	企画立案をおこない、ユースケース図	とロバストネス図を完成させる		
教科書	なし			
実務家教員の紹介				
2444442424 · 4H21	1 卒業研究とは	31 ユースケースモデルレビュー		
	2 企画立案の留意点	32 ユースケースモデルレビュー		
	3 業界研究	33 ユースケースモデルレビュー		
	4 業界研究	34 ロバストネス分析の理論		
	5 業界研究	35 ロバストネス分析の実践		
	6 業界研究	36 ロバストネス分析		
	7 企画立案	37 ロバストネス分析		
	8 企画立案	38 ロバストネス分析		
	9 企画立案	39 ロバストネス分析		
	10 企画立案	40 ロバストネス分析		
	11 企画立案	41 ロバストネス分析		
	12 企画立案	42 ロバストネス図レビュー		
	13 企画立案	43 ロバストネス図レビュー		
	14 企画立案	44 ロバストネス図レビュー		
14 VIII - 1	15 企画立案	45 効果測定		
授業計画	16 企画立案	46		
	17 企画書レビュー	47		
	18 企画書レビュー	48		
	19 企画書レビュー	49		
	20 ドメインモデリングの理論	50		
	21 ドメインモデリングの実践	51		
	22 ドメインモデリング分析	52		
	23 ユースケースモデリングの理論	53		
	24 ユースケースモデリングの実践	54		
	25 ユースケースモデリング分析	55		
	26 ユースケースモデリング分析	56		
	27 ユースケースモデリング分析	57		
	28 ユースケースモデリング分析	58		
	29 ユースケースモデリング分析	59		
	30 ユースケースモデリング分析	60		
成績評価方法				
(試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				
Am. A				

タイトル				
授業科目	卒業制作 II	1314		
実務家教員授業	1 304411 -			
学部・学科	システム工学科			
履修年次	3年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	4 5 J Z			
授業概要	システム開発におけるシーケンス図とクラ	・		
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	シーケンス図とクラス図を作成し、テーブル設計書や画面レイアウトを完成させる			
教科書	なし			
実務家教員の紹介				
	1 シーケンス図作成の理論	31 データベース設計の理論		
	2 シーケンス図作成の実践	32 データベース設計の実践		
	3 シーケンス図作成	33 テーブル設計書の作成		
	4 シーケンス図作成	34 テーブル設計書の作成		
	5 シーケンス図作成	35 テーブル設計書の作成		
	6 シーケンス図作成	36 テーブル設計書の作成		
	7 シーケンス図作成	37 画面レイアウト設計の理論		
	8 シーケンス図作成	38 画面レイアウト設計の実践		
	9 シーケンス図作成	39 画面レイアウトの作成		
	10 シーケンス図作成	40 画面レイアウトの作成		
	11 シーケンス図作成	41 画面レイアウトの作成		
	12 シーケンス図作成	42 画面レイアウトの作成		
	13 シーケンス図レビュー	43 画面レイアウトの作成		
	14 シーケンス図レビュー	44 画面レイアウトの作成		
12 111 -1	15 シーケンス図レビュー	45 効果測定		
授業計画	16 クラス図作成の理論	46		
	17 クラス図作成の実践	47		
	18 クラス図作成	48		
	19 クラス図作成	49		
	20 クラス図作成	50		
	21 クラス図作成	51		
	22 クラス図作成	52		
	23 クラス図作成	53		
	24 クラス図作成	54		
	25 クラス図作成	55		
	26 クラス図作成	56		
	27 クラス図作成	57		
	28 クラス図レビュー	58		
	29 クラス図レビュー	59		
	30 クラス図レビュー	60		
成績評価方法				
(試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業機要(シュ	·	九穴	
タイトル		内容	
授業科目	卒業制作Ⅲ		
実務家教員授業	シュニ) ア塔利		
学部・学科	システム工学科		
履修年次	3年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	150単位時間		
授業コマ数	75J7	D. TOOTH IS A LONG AND A	
授業概要	システム開発におけるテスト仕様書の作成及び実装について学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による実習	SIGAN OF THE A VINIT	
達成目標	テスト仕様書の完成及びシステムのメイン権	機能の元成をめるす。 	
教科書	なし		
実務家教員の紹介		T 44 T - 3	
	1 テストの理論	41 テストの実施	
	2 テスト仕様書の作成	42 テストの実施	
	3 テスト仕様書の作成	43 テストの実施	
	4 テスト仕様書の作成	44 テストの実施	
	5 テスト仕様書の作成	45 テストの実施	
	6 テスト仕様書の作成	46 プログラミング (改修)	
	7 プログラミング(開発)	47 プログラミング (改修)	
	8 プログラミング(開発)	48 プログラミング (改修)	
	9 プログラミング(開発) 10 プログラミング(開発)	49 プログラミング (改修)	
	11 プログラミング(開発)	50 プログラミング (改修) 51 プログラミング (改修)	
	12 プログラミング(開発)	52 プログラミング (改修)	
	13 プログラミング(開発)	53 プログラミング (改修)	
	14 プログラミング(開発)	54 プログラミング (改修)	
	15 プログラミング(開発)	55 プログラミング (改修)	
	16 プログラミング(開発)	56 プログラミング (改修)	
	17 プログラミング(開発)	57 プログラミング (改修)	
	18 プログラミング(開発)	58 プログラミング (改修)	
授業計画	19 プログラミング(開発)	59 プログラミング (改修)	
八 木田 四	20 プログラミング(開発)	60 プログラミング (改修)	
	21 プログラミング(開発)	61 テストの実施	
	22 プログラミング(開発)	62 テストの実施	
	23 プログラミング(開発)	63 テストの実施	
	24 プログラミング(開発)	64 テストの実施	
	25 プログラミング(開発)	65 テストの実施	
	26 プログラミング(開発)	66 テストの実施	
	27 プログラミング(開発)	67 テストの実施	
	28 プログラミング(開発)	68 テストの実施	
	29 プログラミング(開発)	69 テストの実施	
	30 プログラミング(開発)	70 テストの実施	
	31 テストの実施	71 テストの実施	
	32 テストの実施	72 73 テストの実施 73 テストの実施	
	34 テストの実施	74 テストの実施	
	35 テストの実施 テストの実施	75 効果測定	
	37 テストの実施		
	38 テストの実施		
	39 テストの実施 40 テストの実施	\vdash	
成績評価方法	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点	で評価	
(試験実施方法)	- 別本例に10070 - 別本例に(大自述題)の行品で計画 		
備考			